

新たな出会いと感動を求めて

体験してみよう！グリーン・ツーリズム



グリーン・ツーリズムとは都市に住む人が自然に恵まれた農山漁村地域に滞在し、その自然、文化、人々との交流を楽しむ余暇活動のことで、簡単に言うと「農山漁村で楽しむゆとりある休暇」です。食の安全や自然・環境への関心が高まる中、都市部では「ゆとり」や「やすらぎ」を求める人が増えており、こうしたライフスタイル（生活様式）の変化などを背景に、グリーン・ツーリズムの需要が年々高まりを見せています。農山漁村にとっても、消費者との交流を深めることで、地元産品の販路拡大、生産意欲の向上、消費者への情報発信など、地域活性化の効果が期待されます。

農林水産業と観光の連携!! 西条市の取り組み

市では農林水産業と観光の連携を図ることで地域の活性化につなげていこうと、市の基本計画にグリーン・ツーリズムの推進を掲げ、平成19年7月に「西条市グリーン・ツーリズム推進協議会」を立ち上げました。協議会には、グリーン・ツーリズムの実践者、生活研究グループ、交流施設管理者、観光協会など多様な人材が集まり、地域特有の資源を活用した独自性のあるグリーン・ツーリズムの推進に向けて取り組んでいます。

平成19年度は「グリーン・ツーリズムの普及・啓発と人材育成」をメインテーマに、研修会や先進地視察、地域別のグループ講習などを行い、現状の問題点の把握や今後の方向性などについて検討したほか、地域で中心になって取り組み人材を育成するため、指導者を養成する講座などへ候補者を派遣しました。平成20年度は、受け入れ体制の整備として、モニターツアー（2回）や柿をテーマとしたモデル事業を実施し、体験メニューなどの充実を図りました。年度末にはグリーン・ツーリズムのガイドブックなどを作成し、さらなる情報発信に努めていきます。